

展覧会に向けて

校長 山崎 聡

11月7日(木)・8日(金)・9日(土)に展覧会を開催いたします。詳しくは、展覧会のお知らせをご覧ください。本校の展覧会のねらいは、以下のようになっています。

- ・作品作りを通して、児童一人一人がめあてをもち、豊かな表現力や集中力を養う。
- ・鑑賞を通して、友達の工夫したところに気付き、表現のよさや美しいものを感じる心を養う。

子供たちは、1学期より、図工や家庭科で作品作りに取り組んでまいりました。作成中の子供たちの様子を見ていると、創造力を膨らませて楽しそうに作品を作っていました。

この「創造力」ですが、辞書によると「まったく新しいものを一から創り出す能力のこと」と書いてあります。図工では1枚の紙や1つの粘土などから、家庭科においても1枚の布からそれぞれの作品を作り上げていきました。

さて、展覧会を契機にこの「創造力」について考えてみました。

問題などに直面したときに、解決策を考えますが、うまくいかないと、すぐにあきらめてしまうことがあります。しかし、うまくいなくても「これがダメなら、あれはどうかな?」と、様々なアイデアを試し解決に至ることもあります。様々なアイデアを出せる力が創造力と言えると思います。

今の社会は、グローバル化や情報化が進み、少子高齢化も進んでいます。今後、世界はますます複雑となり、先が読めない不透明な時代になるとも言われています。そして、以前のような知識重視型の学びではなく、既存の概念にとらわれない課題解決型の学びが求められています。未来の世界に生きる子供たちにとって、創造力が豊かであることは、これからますます重要になってきます。

ある調査で、世界で活躍する190の企業を調査したところ、「創造性」がそれらの企業の成長の土台となっていたという報告がありました。また、米国特許取得数が23年間1位であり続けた会社は、未来のリーダーに最も必要とされる資質として、「創造性」をあげています。

展覧会の作品づくりから、話が広がりすぎた感がありますが、今の子供たちに身に付けさせたい力の一つに創造力(創造性)があることには間違いありません。「創造力が豊かな子」というのは、問題にぶつかってもあきらめずに、他の人が思いつかなかったような方法を生み出し、解決していくことが多いようです。

では、その創造力を養うためにすべきことは何でしょうか。いろいろな文献にいろいろなことが書かれてありますが、大事なことは子供に「また、やってみよう」と思わせることではないでしょうか。そのために、大人は応援する姿勢でいたり、励ましの言葉をかけたりすることではないかと思っています。

展覧会期間は、南つくし野小学校の体育館と調べもの図書室(校舎3階)がすてきな美術館となります。子供たちの創造性あふれる作品をぜひご覧ください。ご覧いただいた後は、お子さんと作品について話し合い、最後に賞賛の言葉や励ましの言葉をかけていただきたいと思います。賞賛の言葉や励ましの言葉こそ、子供たちが「またやってみよう」という気持ちになっていきますので。

日	曜	11月の行事予定	SC
1	金	4時間授業 避難訓練	○
2	土		
3	日	文化の日	
4	月	振替休日	
5	火	5時間授業 全校朝会 安全指導 校外学習(1年)	
6	水	4時間授業 校外学習予備日(1年)	
7	木	展覧会始 展覧会朝会 保護者鑑賞 14:30~16:30	
8	金	展覧会 保護者鑑賞 14:30~16:30	○
9	土	展覧会終 午前授業 特別時程 授業公開なし 保護者鑑賞 9:00~14:30	
10	日		
11	月	振替休業日	
12	火	ゲストティーチャー授業(6年)	
13	水	避難訓練予備日	
14	木	5年音楽発表(音楽朝会、保護者鑑賞)	
15	金	連合音楽会(5年) 放課後英語教室(2・3・4年)	○
16	土		
17	日		
18	月	校外学習(4年) 給食試食会 ゲストティーチャー授業(1年)	
19	火	児童集会	
20	水	心のアンケート 4時間授業 特別時程 消防署見学(3年) 就学時健康診断 職場体験(つくし野中より)	
21	木	点字体験(4年)	
22	金	点字体験(4年) ゲストティーチャー授業(1年)	○
23	土	勤労感謝の日	
24	日		
25	月	クラブ	
26	火	4時間授業(2年4組のみ5時間授業)	
27	水	イングリッシュフェスタ(6年)	
28	木	金曜時程 イングリッシュフェスタ(6年) 保護者会(3・4年) 14:45 ~ 5・6年は6時間授業	
29	金	南二小との交流会(すぎな) ブラインドサッカー体験(4年) 保護者会(1・2年) 14:45 ~ 放課後英語教室(5年のみ)	○
30	土		

生活目標『友達と協力して仕事しよう』

学校生活で欠くことのできない「協力」。その活動のどれをとっても友達との協力を欠かすことはできません。友達と協力し合った経験は、児童の人格形成にとっても大切なものです。

協力することの大切さを知り、仕事や役割を通してやり遂げることの喜びを味わえる子供を育てていきます。

生活指導部

4年生『おくすり教室』



薬剤師の先生から普段飲んでいる薬についての話を聞きました。薬はなるべく水と一緒に飲むとよいこと、多すぎても少なすぎてもよくないこと、薬によって飲む時間が違うこと、薬にはリスクもあることなど、薬を飲むときに気を付けなければならないことを教えていただきました。

今回学習したことを生かして、正しく薬を飲むことができるようにしていきましょう。

4年担任

20日(水) 就学時健康診断 完全下校(12時50分)

来年度入学する新1年生の健康診断が実施されます。

プライバシー保護のため、在校生は完全下校となり、校舎内には入れません。「まちとも」もこの日は実施いたしません。

ご協力よろしくお願ひいたします。

登下校時には、道路に広がって歩かない、道路横断時は左右の確認を忘れない等、安全に気を付けて歩くようにご家庭でも改めてお子様にお声かけください。